【一般名処方加算に関して】

昨今、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いています。当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）があるお薬については、患者さんへご説明のうえ、薬の商品名ではなく、一般名（有効成分）で処方する場合がございます。

一般名処方によって、特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、患者さんの必要な医薬品が提供しやすくなります。

※令和6年10月より、医薬品自己負担の新たな制度として、後発医薬品（ジェネリック医薬品）があるお薬で、患者さんのご希望で先発医薬品を処方する場合は、その薬価差額の4分の1相当を選定療養として、ご負担いただくこととなりました。

ご理解、ご協力のほどよろしく願いいたします。

天心堂へつぎ病院 事務長